

農業協同組合
経営実務

総目次

2005年／第60巻

●特集●

●1月号/2005年 JA 改革の行方

- 生産販売事業に賭ける経営……………長野県・JA 洗馬 山口友一
 生産購買事業改革の多様な方向……………新潟大学 青柳 斉
 社会的責任経営を協同組合は受け入れるか
 ………………食と農の経営品質コンサルタント 若島敏夫
 2005年 JA はどうなる? どうする?—自己改革なくして生き残りなし—
 ………………知恵工房 小野寺義幸

●2月号/基本計画と日本農業の行方

- 目指すは「オーダーメイドの米づくり」……………北海道・JA ビンネ 菅原輝一
 消費者の力を集めて食料自給率の向上を…生活クラブ生活協同組合・東京 近藤恵津子
 営農組合から集落型農事組合法人への移行による農業振興
 ………………広島県・JA 広島千代田 岩崎正司
 こうあってほしい基本計画……………全国農協青年組織協議会 門傳英慈
 「食料・農業・農村基本計画」中間論点整理をどう見るか……………宮城大学 大泉一貴

●3月号/新事業年度への挑戦

- 新事業方式へ向かっての挑戦……………愛媛県・JA えひめ南 林 正照
 事業は人なり……………宮城県・JA みやぎ登米 八乙女正則
 食と農のコーディネーターを目指して……………愛知県・JA あいち中央 丹羽 敏
 経営理念と理念経営—マイナスからの挑戦—……………新潟県・JA 越後さんとう 佐藤正喜
 キャリア形成促進助成金制度の活用で JA 改革を担う人づくり
 ………………JA 山口中央会 浅野公司
 事業計画の基本を再確認しよう……………編集部

●4月号/これからの生活活動・事業

- 【座談会】JA トップが語る生活活動・事業
 出席者/新潟県・JA えちご上越 小林春芳、福岡県・JA 糸島 高田隆治、
 元株農林中金総合研究所 根岸久子
 生活活動・事業改革を模索して……………岩手県・JA いわて中央 菅原勇三
 キーとなる生活班参加率33%……………長野県・JA 上伊那 下島公平

●5月号/農家から JA へ

- 「私の農業」と JA ………………宮崎県・葡萄園スギヤマ 杉山経昌
 絆の旗のもとに……………北海道農協青年部協議会 平 和男
 一農業者から JA への期待……………熊本県・南木之内農園 木之内 均

●6月号/組合員が喜ぶ施設・店舗統廃合へ

- 営農経済センターを中心とした地域活動の拠点づくり…兵庫県・JA みのり 荻野庸一
 事業改革と支所・施設の再編—支所再編で得た4つの教訓—
 ………………福岡県・JA 福岡豊築 原 正法
 築こう!明日を「農」と「共生」の世紀づくり……………大阪府・JA 大阪南 澤口 寛
 支店統廃合は革命である……………編集部

●7月号/農産物輸出のガイダンス

- 中国で動き出した日本産農産物消費—北京などで見る実態—……………愛知大学 高橋五郎
 JA ふくおか八女の香港進出……………福岡県・JA ふくおか八女 甲斐田慎二
 米国における日本食ブームの背景……………(株)ヴィジュアル・ジャパン 山鹿一実
 JA ライス輸出の取り組み—高品質なお米をアジアへ—……………JA 全中 平松宏二
 産地から輸入国までの流れ……………編集部
 農林水産物・食品の輸出促進に向けて……………農林水産省 和泉真理

●8月号/支店(所)長からの発信

- 銀行と同じではない JA 支店づくり……………兵庫県・JA 兵庫みらい 池澤弘子
 必要なのは支所のリーダーシップ……………島根県・JA やすぎ 須藤 操
 特色ある支店運営 3つのポイント……………広島県・JA 三次 千崎一郎
 支店長・支所長は地域の組合長である……………編集部

●9月号/これからの農業の担い手

- 農業の担い手をどう見出して育成していくか……………宮城県・JA 古川 高橋徳彦
 〈インタビュー〉農業の萬屋「アグリセンター都城」—同社専務白尾静昭氏に聞く—
 ………………編集部
 これからの農業と「担い手育成」への取り組み—JA 岡山の担い手育成対応班・ARC—
 ………………岡山県・JA 岡山 堀川 進

●10月号/「出向く」営農体制

- JA ハイナンの出向く営農経済渉外制度……………静岡県・JA ハイナン 児島信夫
 JA あいち知多の「営農 LA」が目指すこと……………愛知県・JA あいち知多 山口清隆
 JA あきた北の出向く営農経済渉外体制……………秋田県・JA あきた北 虻川景一
 JA なすのの組合員が待ち望む出向く体制……………栃木県・JA なすの 椎名正二
 「改革」には明確なストーリーづくりが不可欠—4 JA に共通していること—
 ………………JA 全中 松岡公明

●11月号/現場でのリスク管理

JAの総合的リスク管理手法—リスクはクスリ—……JA 全中教育部マスターコース課
JA 山形おきたまのリスク管理態勢確立への取り組み

……………山形県・JA 山形おきたま 宮嶋朋幸
目標は究極のコンプライアンス……………宮城県・JA みやぎ登米 八乙女正則

●12月号/元気の職員がいるJA

優秀なLAが育つ環境づくり—JA 三重中央の共済事業への取り組み—
……………三重県・JA 三重中央 林 克明

元気印のLA大活躍……………宮城県・JA みやぎ登米 佐藤武雄

LAの元気を届ける訪問活動……………宮城県・JA いしのまき 佐々木美江

元気な職場・元気な職員の育て方……………(株)三菱総合研究所 稲垣公雄

*以下、文末の数字は掲載月を示します。

●特集以外の記事●

地域の力が結集—第127回 秋田県種苗交換会より—……………編集部……………1

2005年の日本経済とJA金融の展望……………(株)農林中金総合研究所 本田敏裕・渡部喜智……………2

個人情報保護ガイドライン—「個人情報の適正な取扱いを確保するために農林水産分野における事業者が講ずべき措置に関するガイドライン」の制定について

……………農林水産省 新川元康……………2

本誌に見るJA直販事業—2004年の軌跡……………元財協同組合経営研究所 今野 聡……………3

明日からできる農産物直売所の売上倍増戦略
……………農業マーケティング研究所 山本和子……………4

変革を阻む壁を打ち破る—経営の質を高めるために—
……………食と農の経営品質コンサルタント 若島敏夫……………4

混迷深めるコメの価格形成(上)(下)……………荒田農産物流通システム研究所 荒田盈一……………9、10

JAの参加・加入メリットを考える—いまこそ、メリット実現への取り組みを、メリット発揮による組合員・利用者の結集を目指して—

……………熊本県・JA 熊本教育センター 鈴木 保……………10

総合農協の組織・事業の動向—『平成15事業年度総合農協統計表』から—
……………農林水産省 野川三紀……………10

早くなった早場米出荷で冷めた販売業者の新米セール
……………荒田農産物流通システム研究所 荒田盈一……………11

所得税確定申告上の留意点……………税理士・(株)協同セミナー 松本繁雄……………12

21世紀の米「無洗米」……………荒田農産物流通システム研究所 荒田盈一……………12

●特別企画●

11月号/日本生協連「農業・食生活提言」

考え所は何処に在りや……………東都生協・日本女子大学 宮村光重

日生協「農業提言」への建設的批判……………岡山大学大学院 小松泰信

●私の一千字発言●

親力……………暮らしの手帖 片山良子……………1

「少子化」対策、JAでは?……………社会保険労務士 秋山秀子……………2

地方自治運営と市民農園……………山形県・高畠町 渡部 章……………3

悩みを解く……………福島大学 白石 豊……………4

景観を美しく維持する……………農政ジャーナリスト 高田浩一……………5

農業の未来を拓く道……………食政策センター・ビジョン21 安田節子……………6

温暖化防止に「緑」の旗を……………毎日新聞社 滑志田 隆……………7

「食材の寺子屋」と食育……………東京農業大学 中村靖彦……………8

スイスからのメッセージ……………ジャーナリスト 兼坂さくら……………9

農業は新たな雇用のフロンティア……………(株)バソナ 南部靖之……………10

百姓学の誕生……………農と自然の研究所 宇根 豊……………11

ごはんの写真を撮り続けて……………一日一膳 ごはん大好きの会 鈴木町子……………12

●わがJAの挑戦●

中山間JAの生き残りをかけた経営改革……………高知県・JA 土佐れいほく 西村行雄……………1

地域資源を活かした西和賀型農業の構築……………岩手県・JA 西和賀 佐々木 寛……………2

組合員とともにJA改革の実践……………長野県・JA ながの 伊藤洋一……………3

目指す経済事業の方向……………島根県・JA 雲南 吉川忠良……………4

地域に根ざした組織基盤の組合員化対策の強化を

……………愛知県・JA ひまわり 酒井利治……………5

JAの真価を発揮するために……………神奈川県・JA いせはら 石井 清……………6

食べものはいのち(生命) 命・食糧・環境・暮らしを守り育む農協運動を

……………北海道・JA きたそらち 黄倉良二……………7

営農指導と「ごてんばこしひかり」……………静岡県・JA 御殿場 田代武満……………8

地域密着型を目指したJA改革の断行……………熊本県・JA くま 守屋芳明……………9

海に隔てられた離島JAの経営と農業振興……………東京都・JA 東京島しょ 菊池勝男……………10

広域合併メリットを生かした総合農協の多様な取り組み	山形県・JA やまがた 長澤 豊	11
JA あいづの事業戦略	福島県・JA あいづ 鹿目光一	12

●福岡発全国行き● 福岡県・JA ふくおか八女 甲斐田慎二
福岡県・JA おんが 安高澄夫

JA 営農改革にチャレンジ	1
意識改革にチャレンジ	2
読みましょう！ 語りましょう！！	3
農業者は自ら考える経営を	4
JA トップに欠けているもの	5
JA トップの選び方	6
「Wing 8」海外へ	7
JA の社会的存在価値	8

●フードエンターテインメントの世界●

株ビジュアル・総研 吉田育ノ進

食文化に新たな感動を提供するフードエンターテインメント	1
全国に広がるフードテーマパーク	2
食文化活性化にはマーケティング発想が最重要	3
食文化活性化には魅力的な商業施設の創造が不可欠	4
食ビジネスを伸ばす施設をどうつくるか	5
「親空化戦略」発想へ	6

●内部監査と系統金融検査マニュアル—内部監査の視点から

系統金融検査マニュアルを読み解く— 中央青山監査法人 相澤久子

『系統金融検査マニュアル』の基本的考え方	1
規定を作ればいいというものではない！—内部監査とリスク管理—	2
独立性・専門性の保持から信頼性の構築へ	3
法令等遵守から経営の透明化へ	4
セキュリティポリシーはありますか？	5

●JA 減損会計適用の実務—早期適用会社の事例をみながら—●

中央青山監査法人 相澤久子

減損会計導入と適用事例	6
-------------	---

減損会計導入までの実務	7
JA のグルーピング	8
JA のグルーピング(2)	9
減損の兆候と減損の認識	10
減損の測定	11
減損会計の取り組みとその影響	12

●緊急運動展開の提言「トップの志を共有する」●

アシベコンサルティング 青木俊久

「トップの志」が基軸で真の求心力となる	3
「トップの志」を共有する上級管理者の意識改革—ハウダリレス運動の展開—	4
中間管理職と職員が向き合う「業務の一斉自己点検活動」の実施	5
トップによる「ふれあい宣言」「本物のふれあい運動」展開の決意表明・意思結集— 運動企画プロジェクト、運動推進本部の設置—	6
「本物のふれあい運動」の展開 思い切った改革—組合員との連携次第—職場活性化 運動の併行実施—	7
思い切った改革プランの実行—「本物のふれあい」の定着化—	8

●ある JA マンの広域合併 JA 運営物語● 山川虎男

ゴン 広域合併を悔やむ!?	4
苦虫勇退！ すべてをゴンに託して!!	5
合併 JA 基幹支店長として新たな試練	6
ゴン常務となって本店へ	7
好事魔多し	8
ゴン常務 再任!!	9

●難しい理屈はもうイラナイ！ 現場から取り組む JA 改革●

株船井総合研究所

ホームセンターの実態と JA はどう戦うか？	楠元武久	5
根性推進はもうやめよう これからは仕事が楽になるしくみづくり！	楠元武久	6
本当に安いのか？ ホームセンター対策と店づくりについても一度考えてみる	楠元武久	7
生活事業活性化のポイント 展示会のあり方について考えてみる	楠元武久	8
人材育成は採用から	楠元武久	9

組合員の手取りアップに挑戦する 売れる商品の開発はここがポイント	楠元武久	10
ゼロからわかる「農産物のブランド化」入門—強いブランドはターゲットの設定と販路政策によって生み出される—	三好浩文・楠元武久	11
これからは生活事業も時流適応を	楠元武久	12

● JA 経営マスターコース第5期修了論文集より ●

JA の認知度向上を目指す広告戦略—もっと知ってもっと利用して欲しい!!—	大阪府・JA 大阪南 青野史宏	1
JA 鳥取いなばにおける成果主義人事制度の発展方向の研究—チャレンジングな組織風土の醸成を目指して—	鳥取県・JA 鳥取いなば 田口好行	2

● JA 経営マスターコース第6期修了論文集より ●

JA あいち知多における新たなファン層の拡大とさらなるCSに向けて—これから の利用者獲得戦略—	愛知県・JA あいち知多 武内康一	5
JA 新いわてにおける高齢者福祉事業展開の考察—急激な高齢化のもとでのやさしい JA を目指して—	岩手県・JA 新いわて 工藤孝博	6
JA における遺言信託の取り組みについて—農家を理解した JA の相続相談—	東京都・JA 東京みなみ 山田幸治	7
10年後を見据えた JA バンク静岡の経営戦略—環境変化を生き抜く長期戦略の試案—	静岡県信連 寺田将基	8
CS (組合員満足) をベースに考える営農経済事業のあり方—JA 秋田しんせいにお ける今後の展開を考える—	秋田県・JA 秋田しんせい 佐々木利嗣	9
職員の意識改革は最大の組織改革—JA えちご上越における人材育成戦略—	新潟県・JA えちご上越 仙田純也	10
組合員の構造変化による意識改革—若年層とのかけ橋と JA (非営利組織) の存在意 義—	大阪府・JA 堺市 木本 哲	11
JA 鳥取いなば活性化のための方策—イノベティブな組織作りの観点から—	鳥取県・JA 鳥取いなば 長谷川和行	12

● 生協産直の問題点を思索する ● 東都生協元理事長 宮村光重

生協産直の反省点を何処に見るか—東都生協と玉川農協・匝瑳センターの場合をふり かえる—		6
産直の信頼を担保するものは何か—偽装や約束違反の背景を探る—		7
生協産直は地産地消に敵わないのか—組織される消費者と生産者の役割を考える—		8

産直は食生活の見直しと如何に係わるか—食を農にあわせる視点を重視する—		9
-------------------------------------	--	---

● 読んでナットク! 農協法のエッセンス ● JA 全中 明田 作

組合の計算(6)		1
定款の変更		2
出資1口金額の減少		3
合併(1)~(9)		4~12

● ブックレビュー ●

『地産地消マーケティング』(二木季男 著)		
『経営者の条件』(大沢武志 著)		1
『コヒキタス時代の JA 事業』(大澤信一 編著)		
『スローでたのしい有機農業コツの科学』(西村和雄 著)		2
『野良犬の成功法則』(堀之内九一郎 著)		
『バラサイト社会のゆくえ テータで読み解く日本の家族』(山田昌弘 著)		3
『なぜカイシャのお偉方は司馬遼太郎が大好きなのか?』(春日直樹 著)		
『女性農業者のための Q&A—経営・起業・資金づくり・子育て・相続・年金・税金・ 法律』(高木 賢 監修)		4
『イチコの遺言』(海老沢とも子・橋本明子・山崎久民 著)		
『農協コンプライアンス実践』(御宿 義・御宿哲也 著)		5
『風のなかのアリアー戦後農村女性史』(大金義昭 著)		
『JA トップが語る新・協同のこころ』(家の光協会 編)		6
『企業福祉の終焉』(橋木俊昭 著)		
『汗と涙の債権回収実践講座~改正民法・担保法制対応~』(鴻井伸二 著)		7
『「愚直」論—私はこうして社長になった』(樋口泰行 著)		
『進化する日本の経営 全員リーダーの時代へ』(吉村久夫 著)		8
『優れたトップダウンが JA を救う!! 先進事例に見る変革期の組織・事業・経営』 (大金義昭 著)		
『夢をつかむイチロー262のメッセージ』(『夢をつかむイチロー262のメッセージ』 編集委員会)		9
『食のデータベース「食 MAP」が明かすニッポンの食卓の新・常識』(齋藤 隆 著)		
『失礼ながら、その売り方ではモノは売れません』(林 文子 著)		10
『2050年のわたしから』(金子 勝 著)		
『「プロ経営者」の条件』(折口雅博 著)		11

『国民のための百姓学』(宇根 豊 著)	
『現場主義』(唐津 一 著)	12

●時事問答●

2005年はどんな年?—雲行きを予測する—	1
三位一体改革の狙いと影響	2
平成17年度予算の骨格と注目点	3
京都議定書の発効と温暖化防止の課題	4
株式騒動をめぐる焦点と背景	5
“反日”に揺れる中国と韓国の情勢	6
農業白書にみる農政の課題と問題点	7
憲法改正論議の焦点と背景	8
難題だらけの国際情勢	9
日本経済の明と暗	10
総選挙の衝撃と日本の政治風土	11
都銀・地銀の農業融資攻勢	12

●生活活動の光と影● 元株農林中金総合研究所 根岸久子

地域を視野に入れた生活活動へのアプローチを	2
生活活動の活性化に向けて	3

●「私はこうして改善した」—成功者たちの経営手法●

農業ジャーナリスト 青山浩子

コスト削減で利益率50%を達成—レタス農家横森正樹氏—	8
シニアマーケットを狙え	9
ブル戦略? あるいはプッシュ戦略?	10
ユーザーは何を求めているのか?	11

●JA NOW● フリージャーナリスト 鈴木俊彦

JA グループの「担い手方針」/経済事業改革の基本方針素案/活発化する青年部の専門部会活動	1
JA 改革のキーポイント/前進する JA 高齢者福祉活動/広域合併に進む A コープ	2
生産資材の物流改革/販売事業を揺さぶる動き/強まる JA バンクへの期待	3
JA 経営を巡る諸問題/JA 女性部の多彩な実践活動/躍動感溢れる JA 青年部活動	4

JA 全中の事業計画と路線/経営改革めざす全農の事業計画/拠点型事業が収支改善へ	5
JA グループの「担い手対策」指針/中央会改革の基本方向/JA 全青協の新綱領	6
JA バンクの“担い手金融”強化方針/新しい営農指導の体制/中央会関連の改革方向	7
JA 事業が抱える数々の悩み/拡大する青果物の直販事業/JA 全国女性協の活動計画	8
全農改革と再生のカギ/全農事件と今後の JA 職員/JA 共済への期待と課題	9
JA 分割を狙う規制改革会議/青年・女性部調査からの教訓/活発化する次世代対策	10
営農経済涉外制度の重要性/厳しさ増す JA 経営/JA による農地集積と担い手づくり	11
販売事業の悩みと改革の方向/JA 女性組織の「活動ビジョン」/遺言信託事業への参入とメリット	12

●女と男の社会学● フリージャーナリスト 秋葉ふきこ

OL のイメージ	1
女性の労働力	2
永遠のテーマ“女と男”	3

●ふれあい日誌● 環境教育 NPO 法人くすの木自然館 浜本奈鼓

体の軸はブレてませんか!?	1
プロフェッショナルの仕事	2
三寒四温	3

●個人と組織の生きる道● 株ライフ・インテリジェンス 伊藤桂子

消費者とのパイプを広げよう	1
ティーチングとコーチング	2
仕事と私生活の共存を—ワーク・ライフ・バランス—	3

●FP 周辺情報●

遺族給付の改正	深沢 泉	1
円満な相続のための生命共済の活用	深沢 泉	2
最終回にあたって	深沢 泉	3

●テラーあれこれ講座● 人材育成コンサルタント 古川裕子

株式・債券の勉強を！	1
加えてほしい	2
慣れっこになると	3
楽しく学ぼう！	4
店舗が変われば	5
個人情報保護法の施行	6
個人情報を意識して！	7
理解を深めるには	8
「出来高」って？	9
新しい事態に対応！	10
ほふり？	11
投資信託も	12

●金融情報● 株農林中金総合研究所

景気減速予想のもとでの長期債投資の対応	渡部喜智	1
銀行：収益力向上の途は容易ならず？ ～貸出残高の減少率が小幅ながら再拡大～	渡部喜智	2
残る地域金融機関の体質格差と再編～「金融改革プログラム」においても体質強化は必要～	渡部喜智	3
少子高齢化と家計貯蓄の変化	木村俊文	4
原油価格高騰と金利上昇に直面する米国経済	永井敏彦	5
三位一体改革と地方債務—交付税改革の先送りが増える地方債務—	丹羽由夏	6
わが国のM&A	橋高研二	7
医療・福祉の担い手問題—収益性の改善が不可欠—	田口さつき	8
指定金融機関の採算性—地域金融機関と地方公共団体—	丹羽由夏	9
動き始めた経済教育	木村俊文	10
米銀の店舗戦略	古江晋也	11
少子高齢化と高齢者の雇用	田口さつき	12

●経済情報● JA 全農

クミアイプロバン進む安全化対策	燃料部	1
生産データは SEICA システムと連動	大消費地販売推進部	2

全農直営でおいしさと安心届ける	大消費地販売推進部	3
使いやすい親しみあるホームページに—全農ホームページリニューアル—	広報室	4
長期平均払制度の活用で畜産農家の所得安定を！	畜産総合対策部	5
4月から「アビネス・モバイル」スタート～携帯電話で農薬登録情報などを検索～	営農総合対策部	6
東京農業の総合情報サイトをオープン！	東京都本部	7
JA 全農営農・技術センターの食育プロジェクト	営農総合対策部	8
田植え機に装着するだけで楽々農薬散布ができる「箱まきちゃん」（水稻箱施用剤散布機）を発売！	営農総合対策部	9
大幅改定『野菜の種類・品種動向 2005年版』発行	営農総合対策部	10
全農コンサル事情	経済事業改革推進部	11
「出向く」営農相談を大切に！ 営農経済渉外活動パワーアップ大会	肥料農薬部	12

●共済情報● JA 共済連全国本部広報部

平成16年度下期の長期共済普及推進対策	1
JA 共済平成16年度上半期の業績	2
JA 共済事業に関する農協法改正の概要(上/下)	3、4
平成17年度キャンペーンの概要	5
JA 共済平成16年度新契約推進実績・支払共済金概況	6
平成17年度 JA 共済仕組改訂	7
『JA 共済安心めっせーじ』平成17年度は828万部を発行	8
平成16年度共済相談受付の状況	9
平成16年度 JA 共済連決算概要	10
JA 共済ディスクロージャー誌	11
平成17年度下期の普及推進対策	12

●実務相談●

組合員名簿の閲覧請求権と個人情報保護法	1
役員賞与	2
出資1口金額の減少と定款の変更	3
簡易合併の手続	4
理事の解任と総会	5
決算承認議案が否決された場合	6
貯金の取引経過の開示義務	7

組合が破産した場合の理事および監事の地位	8
組合に対する組合員の持分譲受請求	9
企業結合会計と農協法	10
正組合員である理事の総会における組合員としての議決権行使等	11
出資組合から非出資組合への移行	12

●人事関係法問答● 社農協労働問題研究所

スタッフ管理職の労働組合加入は	後藤信夫	1
給与振込の口座指定は本人の「同意」を要するのか	竹末洋三	2
労使慣行の是正	後藤信夫	3
賠償額の予定か否か	竹末洋三	4
セクシュアル・ハラスメント	後藤信夫	5
解雇日はいつか	竹末洋三	6
「監督若しくは管理の地位にある者」の範囲	後藤信夫	7
年齢制限を付して募集・採用することができるか	竹末洋三	8
人事権と配転の効力	後藤信夫	9
フレックス制と他の時間制の併用	竹末洋三	10
一部業務使用マイカーの通勤中の事故にかかる使用者責任	後藤信夫	11
使用者が異なる二つの事業場に勤務する場合の平均賃金	竹末洋三	12

●税務相談● 税理士・株協同セミナー 松本繁雄

台風、地震による災害損失	1
被災者に対する利息免除等の支援措置	2
消費税の課税事業者の記帳	3
損益通算できない所得の損失	4
相続・贈与で取得した土地の譲渡費用	5
教育訓練費減税	6
資産評価益の計上と欠損金の補填	7
定期借地権の賃料の一部前払い	8
農地等の相続税納税猶予制度の改正	9
名義貸しした借入金の弁済	10
教育訓練費の範囲	11
未収利息の一部弁済があった場合	12

●JA 金融法務相談室● 不動産金融法務研究所 宇津木旭

根保証人保護に関する民法の一部改正法案と実務上の留意事項	1
破産終結で消滅した会社債務の保証人がする債務消滅の時効の援用	2
確定前根抵当権の順位変更と物上保証人のための担保保存義務	3
賃貸ビル所有者兼賃貸人の変更と敷金返還請求権質権の効力	4
担保権消滅許可手続と担保権者(甲組合等)の対抗手段(その1)~(その3)	5~7
肥育家畜譲渡担保「登記」の可否と実務上の留意事項(1)(2)	8、9
盗難預金小切手(甲組合発行)の支払と甲組合のコンプライアンス	10
サブリース契約の賃料減額請求の可否と相当賃料額の判断基準	11
年金の貯金口座振込後、同口座の貯金残高に対する差押の可否	12

●資格試験演習●

農協論(石田正昭)/農協法(多木誠一郎)/農業経済(三国英実)/農協経理(佐藤正喜)	1~12
--	------

●ブリージングスペース●

尻取迷路	1	推理パズル	4
セイムセット	2	ナンスケ	5
カナオレ	3	間違い探し	6

●ボイスプラザ● 1~12

●経済金融統計資料● 1、3、5、7、9、12



●増刊号/「JAらしさ」を求めて●

第1部 JAの役割

- 協同組合としてのJAを考える「食と農の協同組合」の可能性……関西大学 杉本貴志
「JAらしさ」が問われるJAとは……………農業ジャーナリスト 榊田みどり
コンプライアンスから見た「農協らしさ」……………弁護士 御宿 義
「農協らしさ」の由来……………長野大学 菅沼正久
協同組合とは何か……………JA 全中 明田 作

第2部 JAを取り巻く動き

- 日本版LLPとは—有限責任事業組合—……………中小企業診断士 清水 透
個人情報保護法とリスク管理……………リスク管理コンサルタント 木原康彦
運でまちづくり—農業は地域活性の牽引力—……………NPO 法人「近くの田舎」 千本松幹夫
JAを取り巻く動きの中で—高齢化への取り組みを—……………(株)日本総合研究所 大澤信一
JAの会計と企業会計—主にディスクロージャーを中心に—
……………中央青山監査法人 相澤久子
JAの七不思議から考える……………(株)経営開発研究所 藤森悠紀男

第3部 現場で思う「JAらしさ」

- 広げよう笑顔 人の和 みどりの輪……………岩手県・JAいわて南 岩本宰一
現場に見る「JAらしさ」……………新潟県・JA えちご上越 高橋圭子
JAの明日を夢見て……………大分県・JA 佐伯豊南 笹田哲史
素晴らしきかな生活文化面活動……………兵庫県・JA 兵庫六甲 石丸正治
馬路村まるごと販売術と協同……………高知県・JA 馬路村 東谷望史
地域に貢献できるJAづくり……………宮城県・JA みやぎ登米 八乙女正則

第4部 JAのグランドデザインを考える

- JAいまこそ真価発揮のとき—歴史に学ぶ協同組合運動—
……………長野県・JA 大学校 北原 朗
JA再生のグランドデザインを考える……………三重大学 石田正昭
【増刊号レポート】「JAらしさ」その今日的解釈……………モニター(匿名)